

国道357号上部空間を活用した社会実験イベント「STAY STREET」を開催します ～千葉国際芸術祭 2025「タイムラグ・パーク」を同時開催～

千葉市では、千葉国道事務所、千葉銀行とともに、国道357号における千葉市役所・千葉銀行本店前トンネル上部空間を活用したまちづくり、にぎわい創出等の活性化を目的として、令和4年10月に包括連携協定を締結しました。

このたび、本協定に基づく社会実験イベント「STAY STREET」を開催しますので、お知らせします。

今回は、千葉国際芸術祭 2025 のアートプロジェクト「タイムラグ・パーク」を同時開催します。また、キッチンカーの出店に加えて、地下道から上部空間へ続く避難通路見学、焚火ラウンジなどの企画を用意していますので、ぜひお越しください。

1 開催日時

令和7年11月1日（土）、2日（日） 各日10：00～16：00

2 開催場所

千葉市役所から千葉銀行本店に向かう国道357号歩道内

3 イベント内容

- ・千葉国際芸術祭 2025「タイムラグ・パーク」
- ・焚火ラウンジ
- ・子供向け自転車教室
- ・避難通路見学
- ・建設機械などの試乗体験
- ・道路にお絵かき
- ・キッチンカーによる賑わい創出

4 主催

国道357号におけるにぎわい創出に向けた利活用に関する協議会
（千葉国道事務所、千葉銀行、千葉市）

5 千葉国際芸術祭 2025「タイムラグ・パーク」について

公共空間を「遊ぶ・歩く・話す」体験を通じ、街の可能性を考えるプロジェクトです。仮設のスケートボードパークを設け、市民とプロスケーターが共にあそぶ空間を提供します。また、11月1日（土）にはプロスケーターによるデモンストレーションが行われます。

○千葉国際芸術祭 2025 ウェブサイト

【URL】<https://artstriennale.city.chiba.jp/visit/2025-34-20250820/>



＜参考＞

1 包括連携協定について

(1) 協定締結の目的

千葉国道事務所、千葉銀行、千葉市の3者で、緊密な相互連携と協働による活動を推進することにより、国道357号における千葉市役所・千葉銀行本店前トンネル上部空間を活用したまちづくり、にぎわい創出等の活性化。

(2) 連携事項

- ・まちづくりに関すること
- ・にぎわい創出に関すること
- ・道路の美化活動に関すること

(3) 協定締結日

令和4年10月20日

2 協定に基づくこれまでの取り組み

千葉の未来を支える子どもたちを中心に、市民の皆さまが身近な地域でワクワク、楽しく過ごせる場づくりとして、道路の上部空間を使った社会実験を行いました。

令和4年11月 人工芝やベンチの設置、フルート演奏、絵本など図書の貸し出し、幼児用自転車の体験 など

令和5年 5月 道路にお絵描き、パネル展示、ストリートスポーツ体験 など

11月 マルシェ（キッチンカー・物販）、パラスポーツ体験、パトロール車乗車体験 など

令和6年 5月 子ども向け自転車教室、起震車による地震体験、パトロール車乗車体験、ボッチャ体験、道路にお絵かき など

8月 キッチンカー、屋台（アルコール・ピザ等の販売、水ヨーヨー釣りなど）、染物やフェルト工芸品等の販売

11月 子ども向け自転車教室、パラスポーツ体験（ボッチャ、ゴールボール、競技用車いす試乗体験）、道路にお絵かきや千葉国際芸術祭2025プレ企画も同時開催

令和7年 6月 マスコットキャラクターグリーティング、避難通路見学、子ども向け自転車教室、パラスポーツ体験（ボッチャ）、キッチンカー、地域のお土産、野菜・花などの物販、道路事業パネル展 など

8月 手ぶらで楽しめるお手軽バーベキュー、キッチンカー、ミニ薪束キーホルダー作り体験、コーンホール体験

9月 キッチンカー、マルシェ、縁日ブース、抽選イベント